

デザインラボ機器セミナー Grasshopper によるお椀の 3D デザイン

Grasshopper (グラスホッパー) は 3DCAD Rhinoceros (ライノセラス) のプラグインで、主に建築分野で使用されることが多いですが、プロダクト分野においても 3D 形状の作成や編集で、大変便利なソフトウェアです。

お椀の 3D デザインでは、デザイン手順を決め、お椀の径や高さ、曲率等を入力することでデータを作成することができます。径や高さ等の数値は、後からでも調整することができますので、形状の検討やクライアントからの変更依頼にも簡単に対応できます。

今回、Grasshopper の使用例として、お椀の曲面を構成する 4 点の座標値を入力することで、そのプロポーションを変えられる手法を開発しましたので、ご紹介いたします。

記

日 時：9月25日 (金) 17:00~17:30

開催方法：Zoom (ミーティング ID、パスコードは応募者にご連絡します)

主 催：福井県工業技術センター

